



一般社団法人 山口県浄化槽協会

きれいな排水

快適生活

協会たより

vol.101

Winter 2026 | 令和8年1月 発行

迎春



photo:元乃隅神社(長門市)

目 次

□新年のご挨拶

新年のご挨拶	(一社) 山口県浄化槽協会会長 福島 明則……………	1
年頭挨拶	山口県知事 村岡 嗣政……………	2
年頭所感	衆議院議員 林 芳正……………	3
新年のご挨拶	衆議院議員 高村 正大……………	4
新年に寄せて	衆議院議員 岸 信千世……………	5
「力強く道を切りひらく」一年に	参議院議員 江島 潔……………	6
年頭あいさつ	参議院議員 北村 経夫……………	7

□行政情報

浄化槽行政の動向について	山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課……………	8
--------------	---------------------------	---

□協会の動き

令和7年度浄化槽管理士研修会の開催……………	9
祝 受賞……………	9
浄化槽セミナーのご案内……………	10
業務日誌……………	11

□浄化槽関係情報

令和7年度前期 法定検査実績(支部別)……………	13
令和7年度前期 法定検査実績(市町別)……………	14
都道府県別汚水処理人口普及状況……………	15
全国浄化槽推進市町村協議会登録浄化槽一覧表……………	16

□みんなの広場

投稿	山口県岩国健康福祉センター	大谷 拓也……………	18
	防府支部	矢木 孝典……………	19
	宇部支部	大屋 晋介……………	19
川柳	あかまつ川柳会……………		20
俳句	西田 義秀……………		20



新年のご挨拶

(一社) 山口県浄化槽協会
会 長 **福 島 明 則**

令和8年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様には、ご健勝で輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、協会の事業並びに運営に対しましては、平素より格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

ご承知のように、浄化槽は、微生物が汚濁物質を分解する力を活用して生活排水の処理を行う日本独自の極めて優れた水処理技術です。短期・低コストで整備でき速やかにその効果が実現すること、地形の制約が小さく自然災害に極めて強いこと、とりわけ住宅散在地域の生活排水の処理を効率的・効果的に行えるなど、長期の施設整備と大型装置によって集合処理を行う下水道とは異なる特長と優位性を備えております。

浄化槽がその性能を発揮していくためには、適正な施工、維持管理・清掃とともに、稼働状態をチェックする年一回の法定検査が欠かせません。

定期健康診断にも例えられる法定検査の受検率は、本県では検査対象ベースで58.7%と約半数が未受検の状態にあり、地域間に残る受検率の較差解消も重要な課題となっております。

このため、私は、行政当局、関係各方面と連携を図りながら、法定検査の意義・必要性に対する浄化槽管理者の意識が高まり受検が促進されるよう啓発の取組を一層進めて参る考えです。

昨年は、メーカーの講師を迎え、浄化槽セミナーを開催しました。

セミナーは、110名の受講があり、アンケートにおきましても高い満足度を示す回答が寄せられるなど、好評裡に終えることができました。引き続き、ホームページなどを活用し、あらゆる情報発信に努めてまいりたいと思います。

令和2年4月に浄化槽法が施行されました。浄化槽管理士研修会の開催や浄化槽台帳の整備に取り組んでまいりました。

今後、浄化槽法改正が想定されますが、既設単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換に向けた取り組みを強化してまいりたいと考えています。

現在、本部事務所建設の準備を進めており、BOD検査体制の強化を進めます。また、法定検査の受検率の向上に向け、引き続き、浄化槽管理システムの機能強化を進めます。

協会としましては、効率的、効果的な事業運営、組織運営に努め、一層公衆衛生の向上に取り組む所存ですので、皆様方には、引き続きのご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

本年が皆様方にとりまして輝かしい飛躍発展の年となりますように心より願ひいたしまして年頭のご挨拶といたします。



年 頭 挨拶

山口県知事 **村 岡 嗣 政**

新年明けましておめでとうございます。

謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、本年が一般社団法人山口県浄化槽協会の皆様にとりまして、より良い年となりますことを心からお祈り申し上げます。

貴協会並びに会員の皆様におかれましては、平素から、浄化槽の適正管理を通じて県民の快適な生活環境の確保や水質の保全、公衆衛生の向上に御尽力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、県政運営の指針となる「やまぐち未来維新プラン」が、本年4月に計画最終年度を迎える中、本県の未来を切り開いていくためには、人口減少をはじめとした喫緊の課題への対応は待ったなしであり、県政を停滞させることなく、しっかりと前に進めていくことが必要です。

特に、人口減少については、若者の転出等による人手不足や加速する少子化が深刻の度合いを増しており、現場や当事者の意見を踏まえた実効的な対策を講じていかなければなりません。

また、国のGX産業立地政策に呼応したGX型コンビナートへの転換に向けた取組をはじめ、今年秋に開催されるデスティネーションキャンペーンなどの好機を活かした交流人口の拡大など、産業や地域の活性化に向けた取組についても、人口減少対策とあわせて推進していくことが必要と考えています。

このような取組の基盤となるのが、次代につながる持続可能な社会の実現であり、地球温暖化対策や資源循環、豊かな自然環境の保全・活用を通じて、人と自然が共生する環境にやさしい地域づくりに取り組んでいます。

こうした中、貴協会の皆様におかれましては、浄化槽の設置から維持管理までを総合的に担われ、浄化槽機能の信頼性向上はもとより、県民の安定的な生活の確保や環境の保全に多大な御貢献をいただいているところです。

県としましては、生活環境の保全と公衆衛生の向上に向けて、今後とも、貴協会や市町等と連携し、浄化槽法の趣旨を十分に踏まえながら、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換や浄化槽の維持管理向上に取り組んでまいりますので、尚一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人山口県浄化槽協会の益々の御発展と会員の皆様方の御健勝、御活躍を心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。





年 頭 所 感

総務大臣

衆議院議員

林 芳 正

新春にあたり謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

山口県浄化槽協会の皆様には、日頃よりご支援を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

浄化槽は、私たちの水環境の保全や公衆衛生の向上のために必要不可欠なものであり、私たちの豊かで快適な暮らしを守るため、日々ご尽力いただいている皆様に深く敬意を表します。

污水处理施設については、都市部など比較的人口の多い地域において下水道を中心に整備が進められてきましたが、地方を中心に未だ多くの方々が污水处理施設を必要としています。本格的な人口減少を迎える中で、污水处理施設を効率的かつ持続的に整備するため、分散型処理である浄化槽を活用することが一層重要となっています。また、浄化槽の整備・維持管理は地元事業者が担っており、その活用は地方創生にも資するものとなります。

加えて、未だ残存する単独処理浄化槽への対応や、保守点検・清掃・法定検査といった適正な維持管理の確保、その基盤となる浄化槽台帳の情報整備といった課題にも対応していく必要があります。このため、行政・事業者双方のデジタル化を推進するなど、それぞれの地域における関係者の連携がより一層重要となります。

地震災害を契機に、災害時のし尿処理に大きな関心が向けられました。災害発生後、速やかにし尿処理・浄化槽を復旧できるようにするためには、平時から体制整備を進めるとともに、各地域で浄化槽の設置状況を正確に把握することが必要です。こうした点からも、関係者の連携強化が大変

重要となります。

浄化槽という素晴らしいシステムへの期待が、より一層膨らんでいく中で、持続可能な浄化槽システムの構築に向けて、関係者の皆様と手を携えて、必要な取組を一つずつ前に進めてまいりたいと考えております。

私は、昨年の高市内閣の発足に伴い、内閣官房長官を退任し、新たに総務大臣を拝命することになりました。総務省は、地方行財政、選挙、消防、情報通信、放送、郵便、行政評価、統計など国民生活に広く密接な関わりのある政策を担っており、引き続き、緊張感をもってしっかりと職責を果たしてまいります。

総務省においては、「デジタル変革を通じた持続可能な地域社会と強い経済基盤の実現」を目指し、活力ある地域社会の実現と健全で持続可能な地方行財政基盤の確立、信頼できる情報通信環境の整備、防災・減災、国土強靱化の推進による安全・安心な暮らしの実現、国際競争力の強化・経済安全保障の確保、国の土台となる社会基盤の確保といった諸課題に全力で取り組み、一つ一つ着実に政策を進めてまいります。

本年の干支は「丙午」です。文字どおり、情熱と行動力で突き進む元気な年になるようお願いいたします。

結びに、本年の皆様のご多幸とご健勝、貴協会のさらなる発展を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

衆議院議員 **高 村 正 大**

明けましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたり、山口県浄化槽協会の皆様の益々のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。

昨年10月に高市早苗自由民主党総裁が第104代内閣総理大臣に就任しました。女性初の首相で各メディアの世論調査の支持率も非常に高い結果が続いており、私自身が地元で有権者の皆さんと話をしていても、高市総理・高市内閣に対する期待が、本当に高いんだという事を実感し、世の中が徐々に明るくなってきているのを実感しています。

昨年の大半を、法務副大臣として、国民の安心・安全の確保や法秩序の確立のために尽力いたしました。刑務所や更生保護施設といった現場に足を運びつつ、刑事司法制度の改善に向けた法制審議会にも出席しました。さらには外務政務官の経験も活かし、ASEANやAPECといった国際会議に参加して、法務・司法分野における諸外国との連携強化を訴えてまいりました。昨年十月には、党務に戻り、副幹事長と遊説局長を拝命いたしました。副幹事長として、国会運営・法案審議、党務を統率する幹事長をお支えするとともに、遊説局長として、国民の皆様との対話などの機会を通じ、自民党の情報発信の強化に努めてまいります。

さて、我が国経済は、足元では穏やかな回復局面にあるものの、食料品を中心とした物価高や、世界経済の先行きに対する不透明感などにより、国民の皆様の今の暮らしや未来への不安が払拭しきれていない状況にあります。こうした中、「責任ある積極財政」の考え方の下、物価高対策や大胆な危機管理投資など戦略的に財政出動を行い、「強い経済」を構築することにより、皆様の不安を希望に変え、地方や中小企業まで景気回復の実

感を広げてまいります。

そして、我が国最大の課題である人口減少についても、地域に必要な社会保障サービスを維持することにより、誰もが自分が選んだ地域において安心して子供を産み育て、働き、そして暮らせる地方の生活環境を創るため、総合的な対応を推進してまいります。

昨年11月に決定した総合経済対策においては、「重点支援地方交付金」を通じた地方公共団体による物価高の影響緩和の支援や、税制・補助金を通じた家計・事業者のエネルギーコスト負担の軽減策を実施することとしております。中小企業・小規模事業者の皆様が、最低賃金の引上げ、物価高、人手不足、米国の関税措置など厳しい経営状況におかれていることを踏まえ、生産性向上や設備投資の支援、事業承継やM&Aの環境整備、更なる価格転嫁対策などを通じて継続的な賃上げができる環境を後押ししてまいります。

令和7年度税制改正においては、成長意欲の高い中小企業が思い切った設備投資を行えるよう中小企業経営強化税制が拡充されたほか、事業承継税制の特例措置について、役員就任要件や事業従事要件が緩和されました。来年度税制改正においては、物価高が国民の皆様に与える影響に対応するため、令和7年度税制改正に引き続き、更に基礎控除を引き上げることとされました。

少数与党としての難しい政権運営が求められていますが、本年も全力で取り組んで参ります。今後とも、皆様からのご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年に寄せて

衆議院議員 岸 信千世

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては穏やかに新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。日頃の温かいご厚情に心から感謝申し上げます。

さて私こと、令和6年11月にデジタル大臣政務官兼内閣府大臣政務官に任命され約1年間政務官として日夜奮闘してまいりました。大変お世話になりました。

昨年10月21日、新たに高市内閣が発足いたしました。私もこの度、文部科学委員会理事に選任され、これからの新しい教育問題にすでに取り組んでおります。文部科学省の主な指針として挙げられているものが、公立小学校などの校長及び教員の資質向上に関するものと部活動運営に関するものの2点です。私は理事として今後、それぞれの状況に応じた、きめ細やかな指導体制の構築を進めて参ります。

また国際問題に目を転じますと世界は今、地球環境を守るためにエネルギー問題への取り組みの重要性が高まっています。

我が山口県でも基礎素材型産業が集結する「周南コンビナート」「岩国大竹コンビナート」「宇部・山陽小野田コンビナート」はその特質上、大量の温室効果ガスを排出することからコンビナートの産業競争力維持・強化と脱炭素化の両立に向けて国、県、関連各市・民間が連携して脱炭素を推進しています。

このように経済と環境の好循環型社会を実現することで、これまでの産業構造や国民生活が大きく変化するものと考えられます。

今後具体的な取組・検討を進めコンビナートの

カーボンニュートラル実現を目指します。

また国防の観点では、今年も防衛省の予算が増額傾向にあります。私は、わが国の防衛力や日米同盟・各国との安全保障協力の強化に取り組むことで、国の平和を守り国際社会への貢献を果たすことが出来ると確信しています。わが国の領土と生命、財産を守り抜くために、これからも誠心誠意全力で尽くしてまいります。

また地域においては、新しい社会を作り変える人材の確保・育成と基盤となる情報通信・インフラ整備の加速によるイノベーション創出が急がれます。このような変化に対応する地場産業の育成と並行して産業の基礎となるインフラ整備を充実させることは企業の拠点を作るだけでなく新たな物流網をつくり人の流れや雇用問題、観光誘致、高齢者の生活しやすい環境づくりを実現することに大きく貢献すると考えられます。特に山口県東部では「柳井・平生バイパス」「岩国・大竹道路」「岩国南バイパス」の整備を促進し、国道188号線を繋ぐことにより新たな道路網が完成します。またコンビナートの国際競争力強化に向けた徳山、下松港の連結により国際バルク戦略港の設備が進んでいます。

国の基本は地域にあります。これからも将来に向って国民の生活と国民の未来を守っていくために全力を尽くします。今後とも皆様のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

末筆になりますが、本年も皆様にとって益々飛躍の年であることをお祈り申し上げます。



「力強く道を切りひらく」一年に

参議院議員 江 島 潔

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

（一社）山口県浄化槽協会の皆様方には、浄化槽に関する普及啓発、浄化槽法に基づく水質検査に関する事業及び浄化槽の機能保証に関する事業等を行い、生活環境の保全と公衆衛生の向上に大きなご貢献を頂いておりますことに、心から敬意を表し、厚く感謝申し上げます。

昨年十月に高市早苗内閣が発足し、私は自由民主党政務調査会長代理を拝命しました。国民の皆様の声に政策で応えるべく、小林鷹之政務調査会長の下で職責を果たし、地域の課題をよりの確に把握し、現場の生の声をお伺いし、地域に寄り添った政策づくりに取り組んで参ります。

長引く物価高から国民生活を守るため、速やかに物価高対策を講じます。物価高を上回る賃上げに取り組み、生活者、事業者を支えます。

日本の最大の問題は人口減少です。少子化の進行は、わが国を支える生産年齢人口の減少に直結し、深刻な人手不足などの課題を顕在化させ、地方の活力の維持が喫緊の課題です。浄化槽が設置される場所は主に中心市街地よりも島嶼部や旧町地域などの周辺部や山間部の地域です。地方の現況を理解している貴協会の皆様のご意見もお聞きしながら解決策について一緒に考えていきます。

首都圏一極集中を是正し、地方創生と連動した「地方分散型社会」を実現するため、TSMCが進出した熊本県やラピダスが立地した北海道の成功事例を参考に、地域の潜在力を引き出す投資促進策や産業拠点形成、中堅企業のビジネス展開支援を後押しし、若者や女性が安心して働き、子育て

できる環境整備も進めていきます。

山口県が進める瀬戸内沿岸の基幹産業コンビナートの脱炭素化時代に対応した製造・供給拠点への転換を図ります。加えて国際バルク戦略港の整備を進め、水素・アンモニア受入体制を強化するCNP形成を目指します。これらの土台となるのは優れた科学技術力です。AI・半導体・量子など科学技術分野の人材育成をはかり、研究開発投資や産学連携を強化していくことで科学技術立国・日本の再興に努めます。

現在、山口県で進行中の山陰自動車道、下関・北九州道路など、本州と九州経済交流、発展の起爆剤となるインフラ整備を確実に進め、農林水産業・製造業・観光業と連動させ、山口県全体の発展に繋げていきます。再開から8年目を迎える商業捕鯨も引き続き力強く応援していきます。

今、中国は周辺海域や空域で軍事的な圧力を強め、日本の領空・領海侵犯を繰り返し行っています。日本は冷静かつ毅然と対応し、防衛力強化で抑止力を高める必要があります。山口県は、日本海・関門海峡・瀬戸内海と三方を海に開かれた重要な防衛拠点で多くの基地があります。わが国を守る崇高な任務にあたる自衛官の皆さんの処遇改善にも全力で取り組みます。

結びに、令和八年の干支「丙午（ひのえうま）」にあやかり、力強く道を切りひらく一年となりますことを祈念し、新年のご挨拶といたします。

令和8年 年頭あいさつ



参議院議員 **北 村 経 夫**

山口県浄化槽協会の皆様、新年あけましておめでとうございます。令和8年の新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

平素より、浄化槽の普及促進と適正管理、さらには生活環境の保全に多大なご尽力をいただいております協会の皆様に、心から敬意と感謝を申し上げます。

昨年は、我が国において女性として初めて高市早苗総理大臣が誕生し、社会の多様性と包摂性を重んじる新たな時代の幕開けとなりました。国内外ではエネルギー安全保障や気候変動への対応など、環境と経済の調和が求められる動きが一層強まっています。国際的にも地球温暖化対策の実行段階に入り、資源循環や脱炭素化への取り組みが喫緊の課題となる中、私たち一人ひとりが環境保全の意識を高め、行動することが求められています。

こうした時代の流れの中で、生活排水を適正に処理し、水環境を守る浄化槽の役割はますます重要になっています。浄化槽は、地域の衛生環境を守り、住民の健康を支える基盤であり、同時に地球環境を守る最前線でもあります。協会の皆様が日々取り組まれている保守点検や清掃、適正な管理指導は、公衆衛生の向上に直結するとともに、地域社会の安心と安全を支える尊い活動であります。

山口県は豊かな自然と清らかな水に恵まれた地域です。この恵まれた環境を次世代に引き継ぐためには、日常の暮らしの中で水を守る意識を育むことが欠かせません。浄化槽の適正管理は、河川や海域の水質保全に寄与するのみならず、農業や

漁業など地域産業の基盤を支え、観光資源としての自然環境を維持する力にもなっています。まさに「浄化槽を守ることは地域を守ること」と言っても過言ではありません。

また、近年はIoTやAI技術を活用した管理の高度化が進みつつあります。デジタル化による点検効率の向上や遠隔監視の導入は、人手不足への対応策となるだけでなく、環境負荷の軽減や事故防止にも寄与します。協会の皆様がこれまで培われた技術と経験に、新しいテクノロジーが加わることで、持続可能な地域社会の実現がさらに近づくものと期待しております。

一方で、地域社会の少子高齢化や人口減少は依然として大きな課題です。後継人材の確保や技術の継承、住民との協働による意識啓発など、次の時代を見据えた取り組みが求められています。行政、事業者、地域住民が一体となって、水と衛生を守る仕組みを築くことが、今後ますます重要になってまいります。

浄化槽協会の皆様の地道な努力と献身が、地域の健全な生活環境を支えていることを改めて強調したいと思います。その使命感と情熱に、心より敬意を表します。

結びに、本年が皆様にとって健康で実り多き一年となりますよう祈念申し上げますとともに、協会のさらなる発展と、山口県全体の環境保全・公衆衛生の向上に向け、皆様と共に歩んでまいりたいと存じます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

行 政 情 報

浄化槽行政の動向について

山口県環境生活部
廃棄物・リサイクル対策課

1 浄化槽保守点検業登録申請等の電子申請サービスについて

浄化槽保守点検業更新申請は「やまぐち電子申請・届出サービス」での申請が可能です（下関市での申請は除く）。なお、従来の紙面による申請も引き続き対応しています。

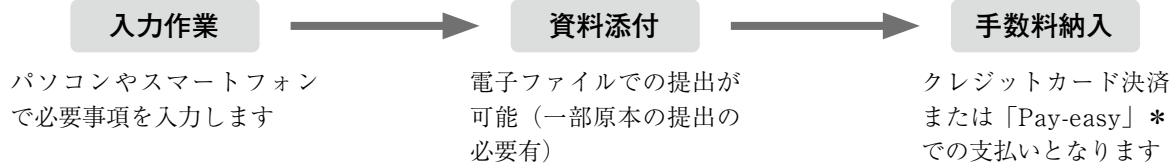
新たに電子申請が可能な申請手続き	手数料
浄化槽保守点検業者の登録・更新申請	新規：32,270円 更新：27,230円
浄化槽保守点検業者登録簿謄本交付請求	1 枚： 340円
浄化槽保守点検業者登録証書換え交付申請	1,780円
浄化槽保守点検業者登録証書換え交付申請	2,340円



電子申請は
こちらから

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/40/20741.html>

《申請の流れ》



* 「Pay-easy」（ペイジー）とは、ネットショッピングや税金などの支払いを、金融機関の窓口やコンビニのレジに並ぶことなくパソコンやスマートフォン・ATM から支払うことができるサービスです。



「やまぐち電子申請・届出サービス」では浄化槽法に基づく以下の手続きも可能です。

浄化槽使用開始報告書、浄化槽管理者変更報告書、浄化槽使用廃止届出書

※下関市及び権限委譲市（山口市、萩市、長門市、周南市）を除く。

2 浄化槽の維持管理に関する普及啓発について

県では、10月の『循環型社会形成推進月間』にあわせて10月1日の『浄化槽の日』に関連する普及啓発として、浄化槽の維持管理に関するパネル展示や浄化槽の設置者に対する講習会等を行いました。

法定検査を含めた適正な維持管理の徹底は、県・市町・関係事業者等が適切な役割分担の下、連携・協力していくことが必要です。

貴協会の皆様には、今後とも、一層の御協力をお願いします。



県庁1F エントランスホールでのパネル展示

協会の動き

令和7年度浄化槽管理士研修会の開催

山口県及び下関市の依頼を受けて(一社)全国浄化槽団体連合会及び(公財)日本環境整備教育センターの協力のもと、次のとおり浄化槽管理士研修会を開催しました。

- 1 日 時 令和7年10月3日(金) 10:00~15:30
- 2 場 所 山口県健康づくりセンター 多目的ホール
- 3 受講者数 117人
- 4 研修内容
 - (1) 浄化槽行政の動向、浄化槽の構造と機能、浄化槽の保守点検と清掃
講 師 公益財団法人 日本環境整備教育センター
調査・研究グループ調査役 古市 昌浩 様
 - (2) 山口県の浄化槽情報
講 師 山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課
主 任 阿部 倫士 様



祝 受賞

当協会の小林副会長が、長年にわたる浄化槽事業の健全な向上発展への功労に対し、環境省環境再生・資源循環局長表彰を受賞されました。
おめでとうございます。



上田全浄連会長 小林副会長 福島会長

浄化槽セミナーのご案内

浄化槽関連分野の従事者、浄化槽による水質保全に関心を持つ県民等を対象として、専門性の高い実務的なセミナーを下記により開催します。

受講料は無料です。是非ご聴講ください。

記

- 1 主 催 (一社) 山口県浄化槽協会
山口県環境整備事業協同組合
- 2 後 援 山口県
山口県合併処理浄化槽普及促進協議会
- 3 日 時 令和8年2月3日(火) 13:30~16:30
- 4 場 所 山口県健康づくりセンター2階 第一研修室
(山口市吉敷下東3丁目1-1)
- 5 講師と講義内容
講 師 岡城技術士事務所
所 長 岡城 孝雄 様
内 容 「浄化槽技術の変遷とその能力を発揮させるための基本事項」
「災害対応や自然環境保護の観点から見た浄化槽の有効性」
- 6 受講料及び受講申込先
 - (1) 受 講 料 無 料
 - (2) 受講申込 資料等の準備のため、事前にお申し込みください。
事務局(一社)山口県浄化槽協会事務局
〒753-0054 山口市富田原町1-10
電話 083-925-1049 FAX 083-932-3560
*当日、会場受付での受講申込も可能です。

業 務 日 誌

自 令和7年4月1日
至 令和7年12月31日

月日	会議・行事名	内 容	場 所
4	1 人事異動	・新規採用 2名	事 務 局
	7 全浄連第1回保守・清掃委員会	・全浄連第1回保守・清掃委員会に会長参加	事 務 局 (T V 会 議)
5	8 監査	・令和6年度事業及び決算	事 務 局
	13 理事会（第1回）	・第51回通常総会について	山 口 市 (防 長 苑)
		・令和6年度事業報告、収支決算報告について	
		・令和7年度事業計画及び収支予算（案）	
		・役員の選任について	
	15 総会開催通知	・第51回通常総会の開催案内を発送	事 務 局
	19 会員等への情報提供	・二酸化炭素補助事業要綱	事 務 局
6	27 山口県合併処理浄化槽普及促進協議会総会	・山口県合併処理浄化槽普及促進協議会総会で講演（事務局次長）	山 口 市
	28 全浄連第58回理事会	・令和6年度事業報告・収支決算について	事 務 局 (T V 会 議)
		・第13回定時総会決議（案）について	
	1 人事異動	・新規採用 2名	事 務 局
6	3 第51回通常総会	・令和6年度事業報告及び収支決算報告	山 口 市 (防 長 苑)
		・令和6年度公益目的支出計画実施報告書	
		・令和7年度事業計画及び収支予算	
		・役員の選任	
	3 第2回理事会	・会長・副会長・常務理事の選任	同 上
	5 会員等への情報提供	・第51回通常総会議案書を発送	事 務 局
		・全浄連ニュース（第185号）	
	12 全浄連中国地区協議会総会	・令和6年度事業報告及び収支決算報告について	松 江 市
		・令和7年度事業方針案及び予算案について	
	25 全浄連 第13回定時総会	・令和6年度事業報告及び決算報告	東 京 都
		・令和7年度事業計画及び収支予算案	
7	27 委員会開催	・役員の選任について	事 務 局
		・役員、会員名簿発送	
	27 委員会開催	・第1回本部建設特別委員会の開催（建設用地決定）	現 地
	10 大島浄化槽協会総会	・大島浄化槽協会総会に参加	周 防 大 島 町
7	22 全浄連第2回保守・清掃委員会	・全浄連第2回保守・清掃委員会に会長参加	事 務 局 (T V 会 議)

8	8	委員会開催	・第2回本部建設特別委員会の開催（業者選定）	事 務 局
	12	主任会議	・主任会議を開催	山 口 市 (総合保健会館)
	18	会員への情報提供	・協会だより（第100号）	事 務 局
	29	県への要望	・福島会長、山口県環境整備事業協同組合理事長ほか関係者が県環境生活部長へ要望書提出	県 庁
9	1	会員等への情報提供	・全浄連ニュース（第186号）	事 務 局
10	1	全国浄化槽大会	・「浄化槽の日」の記念行事に参加	東 京 都
	3	浄化槽管理士研修会	・浄化槽管理士研修会を開催（参加者117名）	山 口 市 (総合保健会館)
	15 (16	全国浄化槽技術研究集会	・役員、職員を派遣（行政担当者・検査員研究会等）	水 戸 市
	28	委員会開催	・第3回本部建設特別委員会の開催（建設仕様書決定）	事 務 局
11	7	支部長会議	・組織体制の強化について	山 口 市 (防長苑)
	14	情報交換会	・中国地区指定検査機関情報交換会	広 島 市
	26	浄化槽推進議員連盟	・浄化槽推進議員連盟総会に参加	東 京 都
	26	浄化槽整備推進議員懇話会	・浄化槽整備推進議員懇話会総会に参加	東 京 都
	28	会員等への情報提供	・全浄連ニュース（第187号）	事 務 局
12	1	人事異動	・検査員新規採用 2名	事 務 局
	9	全浄連第3回保守・清掃委員会	・全浄連第3回保守・清掃委員会に会長参加	東 京 都
	10	委員会開催	・第4回本部建設特別委員会の開催	事 務 局
	12	会員等への情報提供	・令和7年度浄化槽セミナー開催の案内	事 務 局
	16	理事会（第3回）	・令和7年度中間事業報告、中間決算について	山 口 市 (セントコア)
			・令和7年度補正収支予算（案）について	
			・本部建設計画について	
			・令和8年度事業計画並びに収支予算について	
	26	委員会開催	・第5回本部建設特別委員会の開催（建設業者決定）	事 務 局
		職員会議	・組織体制の強化について	山 口 市 (セントコア)

浄化槽関係情報

令和7年度前期 法定検査実績（支部別）

支部名	令和6年度実績						令和7年度実績（4月～9月）						
	検査対象基数				法定検査		法定検査		検査依頼発送・受理状況				
	単 独	合 併	計 A	前期 (4月～9月)B	後期 (10月～3月)	計	実施基数 C	対前年差 (C－B)	発 送 D	発送対象数比 D/A%	再発送	受 理 E	対発送件数比 E/D%
岩 国	14,565	12,653	27,218	5,430	5,433	10,863	5,772	342	15,790	58.0%	11,716	5,535	35.1%
柳 井	4,577	6,543	11,120	2,881	3,018	5,899	2,881	0	6,322	56.9%	3,768	3,120	49.4%
周 南	3,732	5,037	8,769	3,219	3,356	6,575	3,207	△ 12	3,985	45.4%	1,411	3,482	87.4%
防 府	3,553	7,806	11,359	3,218	3,232	6,450	3,252	34	6,217	54.7%	2,461	3,195	51.4%
山 口	1,067	8,055	9,122	3,600	3,808	7,408	3,670	70	4,540	49.8%	1,417	3,603	79.4%
阿 東	229	1,247	1,476	820	501	1,321	838	18	964	65.3%	236	855	88.7%
宇 部	2,224	10,665	12,889	3,794	4,823	8,617	4,396	602	6,751	52.4%	2,295	4,312	63.9%
美 祢	553	2,550	3,103	1,155	1,429	2,584	1,121	△ 34	1,417	45.7%	345	1,187	83.8%
長 門	441	885	1,326	599	463	1,062	707	108	990	74.7%	208	241	24.3%
萩	1,063	3,600	4,663	1,368	1,328	2,696	1,313	△ 55	2,696	57.8%	1,407	1,663	61.7%
豊 浦	2,618	3,396	6,014	2,360	2,312	4,672	2,387	27	2,869	47.7%	897	2,341	81.6%
下 関	7,270	4,098	11,368	2,600	2,869	5,469	2,741	141	6,949	61.1%	1,502	3,127	45.0%
合 計	41,892	66,535	108,427	31,044	32,572	63,616	32,285	1,241	59,490	54.9%	27,663	32,661	54.9%

令和7年度前期 法定検査実績（市町別）

市町名	令和6年度 検査対象基数 A	検査基数（前期）		年度 比較 B－C	受検率％ B / A	（参考） R6年度実績	
		R7 (4月～9月) B	R6 (4月～9月) C			件数	受検率％
岩国市	27,126	5,768	5,430	338	21.3%	10,781	39.7%
和木町	92	4	0	4	4.3%	82	89.1%
柳井市	4,762	1,805	1,781	24	37.9%	1,973	41.4%
周防大島町	2,757	933	964	△31	33.8%	1,947	70.6%
上関町	298	101	96	5	33.9%	173	58.1%
田布施町	2,278	35	35	0	1.5%	1,245	54.7%
平生町	1,025	7	5	2	0.7%	561	54.7%
下松市	1,922	1,444	1,374	70	75.1%	1,520	79.1%
光市	3,040	373	407	△34	12.3%	1,732	57.0%
周南市	3,807	1,390	1,438	△48	36.5%	3,323	87.3%
防府市	10,208	2,362	2,342	20	23.1%	5,514	54.0%
山口市	11,749	5,398	5,296	102	45.9%	9,665	82.3%
宇部市	7,496	1,013	518	495	13.5%	4,998	66.7%
山陽小野田市	5,393	3,383	3,276	107	62.7%	3,619	67.1%
美祢市	3,103	1,121	1,155	△34	36.1%	2,584	83.3%
長門市	1,326	707	599	108	53.3%	1,062	80.1%
萩市	4,504	1,263	1,319	△56	28.0%	2,580	57.3%
阿武町	159	50	49	1	31.4%	116	73.0%
下関市	17,382	5,128	4,960	168	29.5%	10,141	58.3%
合 計	108,427	32,285	31,044	1,241	29.8%	63,616	58.7%

（注）法定検査の実施時期等により、前年度との差を生じる場合があります。

都道府県別汚水処理人口普及状況

(令和6年度末)

都道府県名	汚水処理人口 普及率	順位	総人口 (千人)	汚水処理 人口 計 (千人)							
					下水道 (千人)	農業集落 排水施設 等 (千人)	合併処理 浄化槽 (千人)	うち 公共浄化槽 等整備推進 事業等分 (千人)	うち 浄化槽設置 整備事業分 (千人)	うち 左記以外分 (千人)	コミュニティ・ プラント (千人)
北海道	96.6%	10	5,014	4,845	4,620	59	166	52	68	46	0
青森県	83.6%	43	1,176	983	755	100	127	10	44	74	0
岩手県	85.9%	37	1,145	984	736	85	162	39	95	28	1
宮城県	93.9%	17	2,215	2,081	1,864	58	157	41	78	38	2
秋田県	89.8%	28	900	808	626	78	104	17	66	21	0
山形県	94.9%	13	1,005	953	800	66	86	19	44	23	0
福島県	87.9%	33	1,758	1,545	993	112	436	35	263	138	4
茨城県	89.0%	30	2,838	2,527	1,873	145	501	12	218	271	7
栃木県	90.6%	22	1,896	1,718	1,335	71	312	6	249	57	1
群馬県	85.8%	38	1,901	1,631	1,087	113	413	24	260	129	18
埼玉県	94.3%	16	7,368	6,948	6,191	71	685	25	186	475	1
千葉県	91.8%	19	6,309	5,791	4,926	44	814	10	281	522	7
東京都	99.9%	1	14,026	14,011	13,981	2	26	6	8	12	2
神奈川県	98.5%	5	9,202	9,068	8,945	3	120	4	40	76	0
新潟県	90.1%	26	2,098	1,889	1,656	110	123	13	34	76	0
富山県	97.9%	9	1,004	984	883	74	26	1	16	8	1
石川県	95.4%	12	1,093	1,042	941	49	51	9	11	30	2
福井県	97.9%	8	743	728	624	77	26	2	21	3	0
山梨県	87.6%	34	797	698	559	15	122	8	49	65	2
長野県	98.4%	7	2,003	1,971	1,722	134	113	15	80	19	1
岐阜県	94.4%	15	1,942	1,834	1,526	98	206	8	137	61	4
静岡県	86.5%	36	3,559	3,077	2,362	26	678	15	421	243	11
愛知県	93.6%	18	7,470	6,992	6,134	128	722	22	235	466	9
三重県	90.0%	27	1,733	1,561	1,072	88	397	17	225	155	4
滋賀県	99.3%	2	1,402	1,391	1,309	51	32	0	14	17	0
京都府	98.8%	4	2,461	2,432	2,356	34	41	11	22	9	0
大阪府	98.5%	6	8,765	8,631	8,505	1	125	4	24	96	0
兵庫県	99.2%	3	5,377	5,331	5,078	117	91	8	59	24	45
奈良県	91.7%	20	1,299	1,190	1,088	6	95	3	35	57	1
和歌山県	72.0%	46	896	645	276	38	331	14	199	118	0
鳥取県	96.3%	11	530	511	399	86	26	4	10	11	0
島根県	84.4%	41	638	538	343	83	109	27	52	30	3
岡山県	89.5%	29	1,827	1,635	1,296	32	307	15	206	85	0
広島県	91.0%	21	2,716	2,473	2,116	45	311	14	158	138	1
山口県	90.5%	23	1,283	1,162	901	56	205	5	133	66	0
徳島県	69.6%	47	696	484	137	19	325	15	174	136	3
香川県	82.4%	44	936	771	444	13	314	12	247	55	0
愛媛県	85.7%	39	1,288	1,104	780	36	288	23	159	105	1
高知県	79.9%	45	659	526	284	19	223	12	136	75	0
福岡県	94.9%	14	5,073	4,812	4,296	48	462	53	276	132	6
佐賀県	88.3%	32	790	698	514	55	128	54	55	20	0
長崎県	84.8%	40	1,265	1,073	823	44	200	14	149	36	5
熊本県	90.5%	24	1,708	1,545	1,222	62	261	32	177	51	0
大分県	84.0%	42	1,096	920	622	28	269	10	185	74	1
宮崎県	90.4%	25	1,041	941	647	44	250	19	180	51	0
鹿児島県	86.5%	35	1,546	1,338	681	38	614	43	433	138	5
沖縄県	88.4%	31	1,477	1,306	1,068	73	165	13	7	145	0
全国計	93.7%		123,964	116,126	101,397	2,835	11,746	817	6,220	4,708	148

(注) 1. 整備人口は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。

(出典 環境省ホームページ)

全国浄化槽推進市町村協議会登録浄化槽一覧表

令和7年10月30日現在 35登録 12社

	登録番号	社 名	型 式 名	登録年月日	登録有効期限
1	1440705	アムズ(株)	アムズCXP-5,7,10型	H10.4.14	R8.4.13
2	1551605	(株)西原ネオ	ネオ浄化そうMCB2 α -5,7,10型	H10.12.18	R8.12.17
3	2221104	(株)ハウステック	KBR1-5,7,10型	H17.12.16	R10.12.15
4	2441003	(株)ハウステック	KGRN-5,7,10型	H20.4.18	R8.4.17
5	2460604	(株)クボタ	クボタ浄化槽KJ-5,7,10型	H20.8.22	R9.8.21
6	2470503	積水ホームテクノ(株)	セキスイ小型合併処理浄化槽SGCN-5,7,10型	H20.8.22	R8.8.21
7	2490704	ニッコー(株)	ニッコー小規模浄化槽浄化王-5,7,10型	H20.10.24	R11.10.23
8	2500704	ニッコー(株)	ニッコー小規模浄化槽浄化王x-5,7,10型	H20.10.24	R11.10.23
9	2570403	アムズ(株)	アムズCXF-5,7,10型	H21.10.23	R9.10.22
10	2630403	アムズ(株)	アムズCXN2-5,7,10型	H22.8.26	R8.8.25
11	2650703	フジクリーン(株)	フジクリーンCEN-5,7,10型	H24.3.1	R12.2.28
12	2680504	(株)ダイキアクシス	ダイキ浄化槽XC-5,7,10N型	H24.6.22/ H25.2.28	R11.6.21
13	2690504	大栄産業(株)	ダイエー浄化槽FDR-5,7,10型	H24.6.22/ H25.2.28	R11.6.21
14	2700403	(株)クボタ	クボタ浄化槽KXF-5,7,10型	H24.6.28	R12.6.27
15	2750402	(株)クボタ	クボタ浄化槽HS II-5,7,10型	H25.8.22	R8.8.21
16	2760402	ニッコー(株)	ニッコー小規模浄化槽浄化王NEXT-5,7型	H25.10.24	R8.10.23
17	2810802	フジクリーン(株)	フジクリーンCA-5,7,10型	H27.2.26	R10.2.25

18	2820702	フジクリーン(株)	フジクリーンCENeco-5,7,10型	H27.2.26	R10.2.25
19	2870402	フジクリーン(株)	フジクリーンCRX II-5,7,10型	H28.10.27	R11.10.26
20	2880701	(株)クボタ	クボタ浄化槽KZ II-5,7,10型	H30.12.20	R8.12.19
21	2890301	(株)ダイキアクシス	ダイキ浄化槽XF-5,7,10型	H31.2.28	R9.2.27
22	2900301	大栄産業(株)	ダイエー浄化槽FDP-5,7,10型	H31.2.28	R9.2.27
23	2910401	(株)西原ネオ	ネオ浄化そう CNZ II-5,7,10型	H31.4.25	R9.4.24
24	2920201	アムズ(株)	アムズ AXZ II-5,7,10型	H31.4.25	R9.4.24
25	2930201	(株)いえ・VISION	イビ浄化槽IBZ-5,7,10型	H31.4.25	R9.4.24
26	2940101	東洋プラント(株)	東洋プラント小型合併処理浄化槽TPZ II-5,7,10型	H31.4.25	R9.4.24
27	2950101	中衛工業(株)	CHUEI OMⅢ-5,7,10型	H31.4.25	R9.4.24
28	2980202	フジクリーン(株)	フジクリーンCEND-5型	R1.12.19	R12.12.18
29	2990202	フジクリーン(株)	フジクリーンCENDeco-5型	R1.12.19	R12.12.18
30	3000201	(株)ハウステック	KRS-5A,5B,7A,7B型	R2.2.27	R10.2.26
31	3010101	ニッコー(株)	ニッコー小規模浄化槽 水創り王-5,7,10型	R2.5.29	R10.5.28
32	3020201	積水ホームテクノ(株)	SGJ-5A,5B,7A,7B型	R2.6.30	R10.6.29
33	3030000	(株)ダイキアクシス	ダイキ浄化槽XJ-5,7,10型	R6.12.19	R9.12.18
34	3040000	大栄産業(株)	ダイエー浄化槽FCH II-5,7,10型	R6.12.19	R9.12.18
35	3050000	(株)西原ネオ	ネオ浄化そうNCE-5,7,10型	R7.2.20	R10.2.19

みんなの広場

浄化槽行政に携わって

山口県岩国健康福祉センター

廃棄物・環境指導班 大谷 拓也

私は、令和7年4月に新規採用職員として岩国健康福祉センターに配属され、今年度は大気環境及び浄化槽についての業務を担当することになりました。大学時代は地球科学を専攻しており、自然現象の理解・解明に軸を置いて勉強していました。現在携わっている環境行政は、当時学んでいたことを社会で応用できる、大変意義深い業務だと感じています。

浄化槽業務の担当になると言われた時は、私自身は下水処理地域にしか住んだことがなく、浄化槽ってなんだろうというところから始まりました。浄化槽の役割や、単独処理浄化槽と合併処理浄化槽の違い、浄化槽法における管理者の義務など、様々なことを勉強しながら、徐々に浄化槽業務を行えるようになっていきます。

浄化槽業務の特徴として、県民の皆様と直に接する機会が非常に多いという点があると感じてい

ます。制度や浄化槽の仕組みについてどう伝えると分かりやすいのか、維持管理や法定検査の重要性について理解していただくにはどうすれば良いのかなど、日々考えながら業務に取り組んでいます。特にイベントでは、パネル展示を使った説明や、クイズで浄化槽に興味をもってもらうことで、環境の中での浄化槽の役割を広く県民の皆様にお伝えできました。

岩国管内は、錦川や島田川などの豊かな水資源や、その水資源を生かした日本酒の製造などが魅力的な街だと感じます。その水環境を維持するためにも、浄化槽の適正管理は重要であり、管理者一人一人に責任を持って管理していただく必要があると思っています。

今後とも、法定検査受検率の向上や、浄化槽の適正管理が行われるよう、業務に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。





ご 挨 拶

防府支部 矢木 孝典

令和7年6月から山口県浄化槽協会に採用され養成職員の期間を経てこの度12月より防府支部に配属された矢木 孝典と申します。

前職は名古屋の浄化槽管理会社で11年間、浄化槽管理士として勤めておりました。

浄化槽管理士として維持管理をしていく中で、浄化槽の重要性や水環境の大切さに気づかされるとともに法定検査員と関わる機会もあり、その度に管理士とは違う視点で浄化槽に関わっている検査員の考えに驚きと興味がわきました。

今年の3月に地元防府市に戻ることにになり再就職を考える中で引き続き浄化槽の仕事がしたいことと、浄化槽管理士とは違う立場で浄化槽に関わりさらに知見を深めたいと考え浄化槽協会への入社を希望しました。

12月から一人で現場に入ることに不安や心配事はありますが、少しでも早く一人前の検査員になれるように努力をしてまいりますので、ご指導・ご鞭撻の程宜しくお願い致します。



ご 挨 拶

宇部支部 大屋 晋介

令和7年12月より、検査員として宇部支部に配属となりました大屋晋介と申します。

前職は、主に電気工事の仕事に携わっており、浄化槽というものの知識が全くない状態でのスタートとなりましたが、令和7年6月より約6か月の間、養成職員として宇部支部の皆様をはじめ多くの方々にお世話になりながら勉強させていただきました。これから検査員として仕事をしていく中で、まだまだ分からないことや不安に感じる

ことも出てくると思いますが、向上心を忘れず成長していけるよう努力していきます。

私は趣味で魚釣りをすることがありますが、魚などが生息する海や川にもできるだけ良い状態の水が放流されるように、管理者の方とのコミュニケーションを大切に、1日も早く検査員としてスペシャリストになれるように日々精進してまいります。

今後ともよろしくお願いいたします。

川柳

あかまつ川柳会

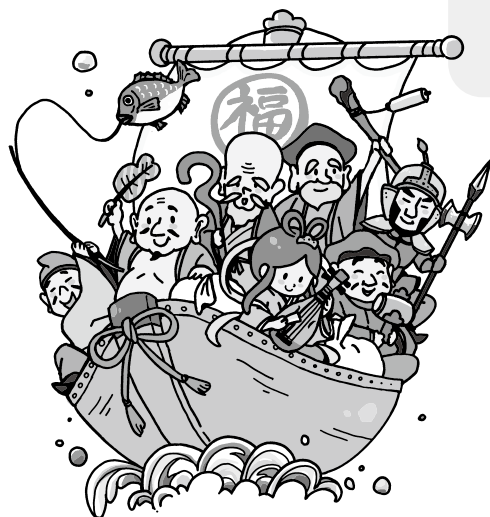
悪しきことさらりと忘れ夢に生き
リードした人生今では妻にリードされ
様々な思い出湧き出る日々多し
クルー仲間が歌う世界平和を造るため
つまるところ誰が世界をかきまぜる
捨てられた場所に根を張る種の意地
あやつり人形さらり情を吹き込まれ
蛇の道は蛇又も二の足踏む愚か
逝く人の過去はなるほど美化される
根回しのイロハが狂う浮気癖
相槌を打って心の波を消す
脅しには斯くも脆いか民主主義
個が跋扈クルー意識は過去形に
スマホ放りゴロリと昼寝大いびき
幼子の発想未来への予言
とげとげの思春期いつも生返事
ああ云えばこう云う妻が詐欺にあう
理性では制御不可能恋の道
ときどきは群れから出たい赤トンボ
爆笑のこすピエロの背に哀愁
家事しても返事はしない妻の乱
相手などしたばかりに電話詐欺
ゴメンネが浮かべど言えぬ反抗期
謝って済まぬ冤罪戻らぬ日
断りを入れる相手に言葉選る
自維連立サーカス並みの綱渡り
乾杯のグラスに浮かぶ胸算用
長嶋さんあなたの野球不滅です
悔いは無いロマンス詐欺も通過点
がっかりはお互い様で長続き

西西西西西 隆隆隆隆隆 静静静静静 関関関関関 正正正正正 宮宮宮宮宮
田田田田田 屋屋屋屋屋 建建建建建 仙仙仙仙仙
義義義義義 舟舟舟舟舟 子子子子子 江江江江江 三三三三三 枝枝枝枝枝 舟舟舟舟舟

俳句

西田義秀

・冬晴れにイベントの旗陶器市
・焼き芋を「はい」と土産に
突き出す子
・待ちわびし里は過疎化や五羽の鶴
・茶房には片隅照らす実むらさき
・取り敢えず本と枕と炬燵かな
・風にゆれ恥じらうごとき蕎麦の花
・一枚の中にも望み古曆



合併転換

わが町の環境守る

合言葉

栗田光成さん（福岡県）



10月1日は浄化槽の日

私たちは水の明日を考えています

【主唱】環境省・国土交通省
浄化槽の日実行委員

（一社）浄化槽システム協会／全国浄化槽推進市町村協議会／全国環境整備事業協同組合連合会／全国営工事業協同組合連合会／（一財）全国建設研修センター／（一社）全国浄化施設保守点検連合会
（一社）全国浄化槽設備連合会／（一社）日本環境整備教育センター／（一社）日本環境保全協会／（一社）日本環境衛生工事業協会／全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会／（一財）日本環境衛生センター
【賛助委員】（一社）日本水環境学会

一般社団法人 山口県浄化槽協会

発行所／〒753-0054 山口県山口市富田原町1番10号 TEL 083-925-1049 FAX 083-932-3560 発行人／福島明則